

卒業生からのメッセージ

三菱ガス化学株式会社

かたむら あらた
片村 新

資源開発環境コース 2020年卒業

資源開発環境学専攻 博士前期課程 2022年修了



仕事の内容

資源開発の事務的な処理や地盤沈下調査を担当として行っています。具体的には、東新潟で採取している石油・天然ガスの売買に関わる事務処理や各所への報告、および石油・天然ガス開発に伴う地盤沈下調査の結果をまとめ、関係各所に報告しています。私は技術系での採用ではありませんが、新人ということで事務的な仕事を通して、当社での資源開発について包括的に学んでいます。まだまだ先輩社員の方々の元で勉強中ですが、今後は石油・天然ガスの井戸掘削やパイプラインの管理などにも関わっていく予定です。また将来的な話ですが、当社で力を入れている地熱発電事業や、今後行われるであろう海外での資源開発事業にも関わりたいと思っています。

秋田大学で学んでよかったこと

資源学について幅広く学べたことです。資源学全体を学べるカリキュラムはもちろんですが、私が研究していた水環境分野とは異なる分野（地質・掘削・物理探査など）を専攻している同級生の方々とも交流が盛んだったので、幅広い知識を身に着けることができました。大学の先生方も質問すると熱心に指導してくださり、資源学を学ぶための良い環境が整っていたと実感しています。現在の仕事は非常に業務の幅が広く、掘削・地質・流体力学・物探・廃水処理など様々な知識が必要です。その中でも大学で学んだことが生きており、「これは大学で学んだことがある！」と感じる機会が非常に多く、私自身のアドバンテージになっています。

仕事の中で印象に残っているエピソード

具体的なエピソードではありませんが、就職してからも大学の同期の方々と仕事上で関わる機会があることです。大学で仲が良かった同期の方々も、私と同じく資源開発の業界に進みました。資源開発事業においては予算やリスク管理の関係により他社との共同事業が多いため、多くの企業と繋がりがあります。実際に仕事上で大学の同期の方と再会したことはまだありませんが、いずれ会う機会があることを楽しみにしています。そしていつか共同事業で肩を並べる機会もあると思うので、共に日本のエネルギー問題に貢献したいと思っています。

オフタイムにしていること

会社内に様々な部活があるので、私はソフトボール部とバドミントン部に所属して、それぞれ週1回の練習に参加しています。休日は職場の同期や大学時代の友人と運動したり、スポーツ観戦、催し物に行ったりしています。会社では危険物や高圧ガスなどの資格を取ることが推奨されているため、時間があるときは資格の勉強もしています。